

第1回鶴岡市新文化会館建設に関する第三者調査・検証専門委員連絡会議概要

日 時 : 平成30年5月15日(火) 午後3時～
場 所 : 鶴岡市役所 3階 庁議室
出 席 者 : 峯田典明委員、和泉田保一委員、三好修委員
皆川市長
(事務局)
高橋部長、吉泉課長、小林課長補佐、大滝専門員、粕谷主事

1 開会

2 委嘱状の交付

(市長より委員に対し委嘱状を交付した)

3 挨拶

(市長より委員に対し挨拶)

4 自己紹介

(各委員及び事務局から自己紹介を行った)

5 座長の選出

(和泉田委員より事務局の案を示すよう発言があり、峯田委員を座長に推薦する提案をしたところ、満場一致で峯田委員が座長に選出された)

(峯田委員より本連絡会議の公開について、引き続き公開としたい旨を和泉田委員、三好委員に確認したところ承認された)

6 概要説明

(1) 建設に係るこれまでの経過

(事務局から資料2「文化会館建設に関するこれまでの経過等」に沿って説明)

(2) 専門委員の制度

(事務局から資料3「鶴岡市新文化会館建設に関する第三者調査・検証専門委員規則」及び資料4「新文化会館建設に関する第三者調査・検証専門委員による調査・検証実施要項」に沿って説明)

7 諮問

(事務局から資料1「鶴岡市新文化会館建設に関する第三者調査・検証専門委員への諮問事項」に沿って説明)

8 調査検証の方法

(事務局から以下のとおり説明)

- ・調査検証の方法としては大きく分けて「関係資料での確認」と「職員からの聴取」の2つを想定している。
- ・「関係資料での確認」について、本日は資料6「新文化会館建設に関する文書目録」のとおり関係資料の目録のみを用意させていただいた。諮問させて頂いた事項が十分に確認できるように資料の編てつ、整備を行っており、今月中を目途として作業が終わり次第お送りさせて頂きたい。
- ・「職員からの聴取」については「委員が職員に直接聴取する方法」と、「事務局を介した文書での照会回答」があるかと思われるが、実際に必要と思われた場合に、関係資料と同様に随時、ご指示をいただきたい。

9 今後の進め方(スケジュール)

(1) 第2回連絡会議(日程・協議内容)

(事務局から、次回の開催を6月から7月に予定している旨を説明)

(2) 答申までのおおよその流れ

(事務局から9月を目途に第3回の連絡会議を開催し、その際に答申を頂きたい旨を説明)

(主な質疑は、以下のとおり)

- ・確認したい資料の有無や、総量がわからない中でスケジュールどおりに調査・検証を進められるかわからない。必ず9月に答申しなければならないか。
→9月に答申を頂くことが決定している訳ではない。

10 その他

11 閉会